



鹿嶋市商工会 ～共に前へ！明日への一歩～

1年のうごき

(令和4年度版)

会員数 1,386 名
加入率 64.0%

令和5年5月発行

令和4年度ダイジェスト版

【2022 かしま商工夏イベント】

トリックアート in 鹿嶋 第2弾 アドベンチャーシリーズ 令和4年7月22日～31日



商工会館を会場に、昨年に続く第2弾のトリックアート展を開催。今回はテーマを“アドベンチャー”として、現実ではありえない泳ぐサメや飛ぶ鳥の背の上、闘牛士、シロクマや巨大猫、怪獣との遭遇などをリアルに再現！会場ではポーズを決めた子どもを撮影するご家族の姿も多く見られた。

あわせて絶景のクレーン展望台や迫力の恐竜ライド、城山公園ではトウクトウク遊覧サービスやキッズダンス等を催した。市内外から親子連れなどたくさんの方々にご来場いただき、10日間で延べ約7,000名が訪れた。また、地域振興を目的に、トリックアート展の来場者に対して、加盟店で使えるお得なお食事券をプレゼント。困難な経営環境の中で頑張る地域飲食店の、元気を取り戻すきっかけづくりに貢献した。



クレーン展望台 令和4年7月23日・24日



大型バケットを搭載した作業車を展望台として2日間開催。体験したことのない高さや絶景に子ども達も大興奮！

動く！唸る！リアルな恐竜に乗れるアトラクションを設置。本物さながらのクオリティで子ども達から大人気！！

恐竜ライド 令和4年7月22日～31日



城山公園イベント 令和4年7月30日・31日



かしま商工夏イベントの一環として城山公園にて2日間のイベントを青年部が中心となり開催。昨年度好評だったトウクトウク遊覧サービスやキッズダンス、エアースライダー、飲食ブースの出店により地域の賑わいを創出した。

2日間の来場者数は500名超を数えた。



令和4年度ダイジェスト版

【主な商工会事業】

通常総代会 令和4年5月24日



鹿嶋市商工会の1年を総括し次の1年の方針を決定する通常総代会が、5月、ホテル古保里を会場に各地区の総代が一堂に会し、谷田川議長の進行により厳かに執り行われた。令和3年度事業報告並びに収支決算をはじめ、上程された全議案がつつがなく承認・決定された。また、田口理事の市長就任に伴う役員の一部改選がなされ、新たに山辺氏が理事に選任された。

鹿嶋市賀詞交歓会 令和5年1月11日

鹿嶋勤労文化会館で行われた賀詞交歓会に、多くの商工会員事業者が参集した。

市行政関係者を含む約100名が会食なしで歓談し、官民相互の理解と親交を深め連携を強固にした。



会員健康診断 令和4年11月16・17日

会員の福利厚生を目的に、身長・体重などの基本検査項目をはじめ採血などの特定項目からも、希望の受診コースを選択できる健康診断を実施。

個人での申し込みに比べ受診料が安価で、先着順にはなるが完全予約制のため、受診希望者の都合に合わせての予約が可能となっている。

受診者数 297人 / 105社



【講習会・セミナー】 創業セミナー・創業スクール

令和4年8月20日～9月24日（うち5日間）



新規創業者や事業後継者を対象に、経営戦略、マーケティング、ビジネスプラン作成等の知識やノウハウの修得と、開業に至るまでの支援を目的としたセミナーを実施。

行政担当者や税理士、中小企業診断士など各分野の専門家が講師となり丁寧かつ熱心に指導。

受講修了者には市より証明書が発行され、開業費や税制の面での優遇措置が受けられる。10名が参加し創業の意欲へとつながった。

インボイス講習会 令和4年9月27日・11月9日



令和5年10月からの施行が予定される消費税のインボイス制度について、会員企業を対象に啓蒙を目的とした講習会を開催。

専門家講師による制度の概要、消費税との関連性や注意点、実務での対応方法、業種ごとの影響等についての細やかな指導。2回の開催で延べ59名が参加、税制改正への対応を図った。

事業継続力強化計画（BCP）策定セミナー

令和4年12月7日



自然災害や新型コロナウイルス、大火災などの不測の事態に備え事業継続力強化計画（BCP）策定セミナーを開催。BCPの必要性、作成の手順などについて説明。

簿記教室

令和4年8月22日～11月7日（うち20日間）



業務での活用やスキルアップ、資格取得に向け、日商簿記検定3級相当の知識習得を目指す簿記教室を開催し15名が参加。

簿記の基礎から実践的な知識、実際の検定問題を想定した試験対策など、資格取得を目指す学生や企業の業務担当者を育成。

税務講習会 令和4年12月2日

令和5年1月17・18日 2月2日



個人事業者向けに年末調整・所得税・消費税の講習会を開催。

4日間で延べ32名が参加し、税務知識の向上を図った。

【にぎわい創出事業】

食のフェア かしま食べ物語



生産者 × 飲食店がコラボ
鹿嶋の地で育まれた特産素材を使用し、地元飲食店が各々腕を振るい期間限定でオリジナルメニューを開発・提供する事業

第六章食材 鹿島灘しらす

令和4年 10月1日～31日

全国有数の水揚げ量を誇る漁場である鹿島灘。そこで水揚げされたばかりの獲れたて新鮮“鹿島灘しらす”を使用したお店ごとのオリジナルメニューを、期間限定で食べられるイベントを開催。

市内飲食店14店舗が参加し、地元の特産品開発への貢献と、地域の活性化を図った。



第2回 鹿島だこ祭

令和5年2月1日～28日

第2回のテーマは“鹿島だこ”。19店舗が名乗りを上げ、各々が創意工夫により鹿島だこの良さを最大限に活かした料理を創作・提供した。

メディアからも注目を集め、テレビ取材を受けたこともあり問い合わせが殺到。鹿嶋の食のブランド力向上と話題づくりに大きな成果を上げた。

祭頭祭 × にぎわい広場 令和5年3月11日



鹿島神宮の祭頭祭にあわせ、祭へ訪れた方々をもてなす事業として“にぎわい広場”を特設会場（ホテル古保里前の観光協会駐車場）にて開催した。テントでは当会の創業塾（鹿嶋商い元気塾）で学び創業したばかりの事業者がPRを兼ねて出店。他にキッチンカーが出店した。天候にも恵まれ、会場内は笑顔と活気に包まれた。

特選ギフト「鹿嶋の晩酌」



鹿嶋のいいもの贈りたい “かしす特別版” カタログギフトの発行

鹿嶋の魅力的な商品情報を1冊に凝縮して発信するカタログギフト「鹿嶋の“いいもの”贈りたい」を、“特別版”として刷新し2年ぶりに発行。

44店舗58品目に及ぶ幅広い商品を写真付きで紹介。価値ある鹿嶋の特産品を広く周知し、販売促進に手軽に活用できる便利な情報ツールとなった。

街路灯フラッグ



商店街の活性化を目的に鹿嶋市、鹿島神宮、鹿島アントラーズFCの協力を得て、街路灯フラッグを作成。鹿島神宮参道周辺に飾り付け、地域ブランドの向上を図った。

鹿島神宮参道装飾



新年の鹿島神宮参道を飾る風物詩。今年は干支（卯）をモチーフにタペストリー型の親しみやすい装いに。

参道のムードを華やかに演出し参拝客を和ませた。

お歳暮時期にあわせ「鹿嶋の晩酌」と題した特産品詰め合わせセットを贈答品として企画、商品化した。商工会員4社がコラボし、地酒を中心にそれに合う珍味を3種類コーディネート。

商品開発や販促活動を通じ、会員企業の連携強化と地元特産品のPRに貢献した。



令和4年度ダイジェスト版

【青年部活動】

鹿行青年部ゴルフ大会 令和4年6月6日

個人・団体双方の部での優勝を果たし、県大会への出場枠上位10名のうち6名が当会青年部員という、鹿行ブロック内では過去最多の快挙を成し遂げた。



県青連野球大会出場 令和4年10月19日



地区予選大会を勝ち上がった青年部が鎬を削る歴史ある野球大会。

常に上を目指し何事にも真剣に取り組む鹿嶋魂で、地区大会では平成30年度より連勝を重ね、今年度も鹿行地区の代表として県大会という檣舞台で戦った。

青年部全国大会（熊本） 令和4年11月15日～16日



熊本県で開催された商工会青年部全国大会に、部員14名で参加。我が鹿嶋市商工会青年部は部員増強運動若手部員加入実績において、2年連続となる全国一位を獲得したことで表彰を受け、その名を全国へ轟かせるとともに青年部の模範となった。

（令和3年度19名、令和4年度15名加入）

アントラーズ必勝ウォーキング 令和4年10月19日



地域の宝である鹿島アントラーズの優勝を願い、鹿島神宮で必勝祈願をし、スタジアムまでウォーキングするイベントをホーム戦開幕日に開催。部員やその家族、サポーターなど総勢102名が参加し地域活性化につながった。

鹿嶋市商工会
青年部 女性部
では、活動を共にしてくれる仲間を募集しています。

【女性部活動】

トリックアート展ガイド 令和4年7月22日～31日



7月に商工会館で開催されたトリックアート展のガイド役を、いつも元気な女性部のメンバーで担当。会場へのエスコートや写真撮影の補助、明るく丁寧な説明がトリックアートを楽しむ来場者から好評を博した。

ガーデニングセミナー 令和4年11月8日



部員にも人気で、今では毎年の恒例事業となったガーデニングセミナーを今年も開催。日本の気候に合わせたイングリッシュテイストのリングバスケット制作は、店舗装飾などのアイデア創出に役立つ内容となった。

視察研修 令和4年11月23日・24日



女性部員の研鑽と親睦・慰労を兼ね、千葉県房総方面へ2日間の視察研修旅行を実施した。

その土地土地の風土や特色を学びつつ、普段の喧騒を離れ大自然の中で日々の疲れを癒すとともに、楽しいひと時を共有しながら部員相互の親交を深めた。

